

「熊谷教育あれこれ」 学校・家庭・地域が一体となつて

本市では、「生きる力を大きく育てる教育の推進」を目指し、市内すべての小・中学校で二学期制を実施し、「知・徳・体」のバランスのとれた、さらなる学力の向上を図るために、学校・家庭・地域が一体となった取り組みを推進しています。

今回は、「熊谷教育あれこれ」として、「学習指導要領」や「二学期制」のこと、家庭・地域との連携のことなどを「ニャオざね」「くま博士」と一緒に見ていくことにしましょう。

◆学校教育課 内線384

学習指導要領とは？

ニャオざね 最近、ニュースで「学習指導要領」という言葉をよく聞けれど、これは何だにや？

くま博士 学習指導要領とは、全国どの地域でも、一定の水準の教育を受けられるよう、文部科学省が、各学校の教育計画・内容の基準として定めたものじゃ。

ニャオざね そうにやんだ。今回の「学習指導要領」が目指しているものは何だにや？

くま博士 これまでの学習指導要領でも、子どもたちの「生きる力」をはぐくむことを目指してきたのじゃが、これからは「生きる力」をはぐくむという理念は変わらないじゃ。確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の「知・徳・体」をバランスよく育てることが大切だとおぼる。まさに

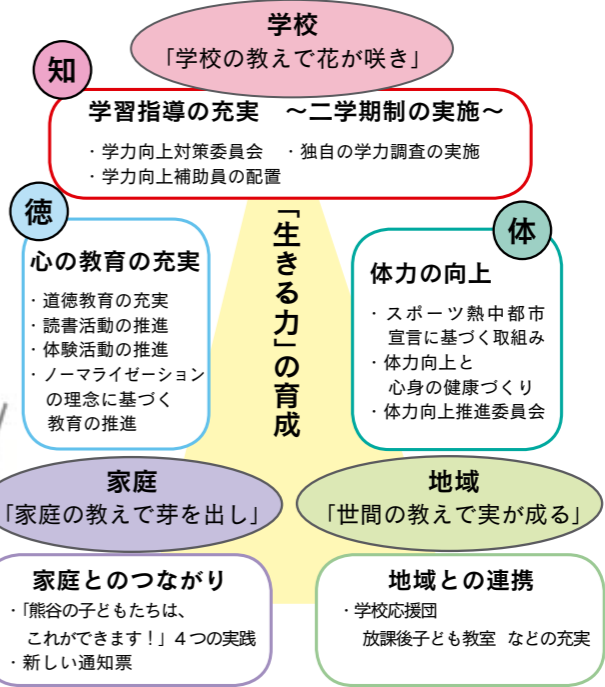
ニャオざね それじゃ、今年からは、何が変わったのにかにや？

くま博士 小学校ではすべての学年で、年間35時間程度授業が増える。熊谷市内の小中学校では、5・6年生で「英語活動」が加わるのじゃ。

ニャオざね 中学校はどう変わったのにかにや？

くま博士 中学校では、年間の時間数は変わらないが、選択教科

熊谷教育の構想



中学校の授業の様子



英語活動



「くま博士」



小学校の授業の様子



「学校応援団」による支援の様子



体育祭

熊谷市の小中学校では、**携帯電話の学校への持ち込みは「原則禁止」となっています。**

自分のお子さんに携帯電話を持たせることが本当に必要でしょうか？

- 携帯電話を持たせるのなら—
- 1 有害サイトへアクセスさせないためにも、フィルタリングサービスを活用しましょう。
 - 2 携帯電話の使い方について、わが家のルールをつくりましょう。
 - 3 「ネットいじめ」は犯罪です。お子さんを被害者にも加害者にもさせないようにしましょう。

二学期制について

ニャオざね 「二学期制」で学期の途中に夏休みや冬休みがあることは、どんなよいところがあるのにかにや？

くま博士 学期の途中の長い休みは、子どもたちが自分の学習の目標を立てたり、学習のつまずきを解決したりできるよい時じゃ。そこで長い休みの間に、しっかりと勉強ができるよう熊谷市では、新しい通知票に変え、学習のまとめりごとに、それまでの学習状況を知らせ、学習の目標や補充の目当てを立てやすくしているわけじゃ。

ニャオざね それでは、その通知票は2回だけではないのにかにや？

くま博士 通知表を夏休み前、前期の終わりなど年4回以上渡している学校が多くなつておぼる。また、中学校のテストも、定期テストの間に、小テストや実力テストなど多くあるのじゃ。結果だけではなく、途中のがんばりも評価できるのじゃ。お陰で熊谷の学力も向上しておぼる。

よく返事をする。

③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。

④友だちをたくさんつくる。どれも、基本中の基本。まさに「生きる力」じゃ。まず大人が手本となつて実践していくことが重要じゃ。これらの取組みの成果が本市の子どもたちの学力にも体力にもだんだん現れてきておぼる。

ニャオざね むしろ、短い期間でがんばつたことが評価されることは励みになるし、親としても、子どもの状況がよくわかつてうれしいにや。

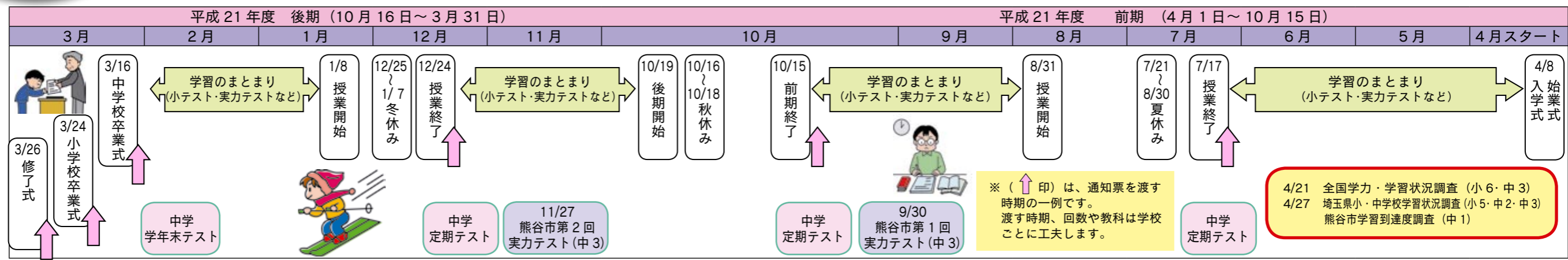
学校・家庭・地域の連携

くま博士 子ども教育はこのように学校と家庭、それに地域との連携も重要じゃ。熊谷市では、「熊谷の子どもたちは、これかできます！」の4つの実践を全体的に進めておぼる。

①朝ごはんをしっかり食べる。
②呼ばれたら「はい」と元気

ニャオざね 本当に多くの人たちに応援されて学校の教育活動が成り立っているんだにや。

くま博士 そうじゃ。熊谷の未来を担う子どもたちを育てていくためには、昔から「家庭の教えて花が咲き、世間の教えて実が成る」（幡羅高等小学校 明治31年）と言われるように、学校・家庭・地域が一体となつて子どもたちに関わり、取組んでいくことが何よりも大切なことなのじゃよ。





3月7日 風と遊ぼう！熊谷めめまグライダーフェスタ

毎年たくさんの人で賑わいをみせるフェスタでは、グライダー体験搭乗、妻沼東中学校吹奏楽部によるプラスバンド演奏、温まる「吟子鍋」の無料サービスなどが行われました。



3月1日 世界の料理（外国人のための日本料理編）

熊谷市国際交流協会主催による、外国人のための日本料理教室が開催されました。当日は、スタッフ11人のほか、母国で日本語教師をしている方や日本在住の方など、8か国18人の外国人が参加しました。



2月26日 ランドセルカバーの贈呈

江南幼稚園で、新入学児童の登下校時の交通事故を防止する交通安全ランドセルカバーの贈呈式が行われました。



2月13日 高齢者世帯家電品無料点検出発式

高齢者世帯の安全生活のため、埼玉県電機商業組合熊谷支部の組合員が、ケアマネージャーとともに高齢者世帯を訪問し、家電品の無料点検や清掃を行うための出発式が、市役所前にて行われました。



3月17日 市内見学バスツアー

市内を広く紹介するためのバスツアーに、20人の市民が参加しました。当日は、大里生涯学習センター、熊谷市消防本部など、市内7施設をめぐるツアーが行われました。



3月14日 中学校卒業式

市内17の中学校で卒業式が行われました。



3月3日 防犯のまちづくりに関する協定

街頭犯罪や空き巣などの犯罪を防止するため、200台を超えるバイクで新聞配達をしている埼玉県北部読売会熊谷支部と市および熊谷警察署が協定を締結しました。



2月28日・3月1日 熊谷市公民館まつり

江南総合文化会館ピピアで、市内39館で行われた学習の成果である作品展示や演技発表が行われました。



2月25日 文殊寺大縁日

知恵の文殊様で知られる野原の文殊寺で大縁日が行われ、多くの参拝者が祈願に訪れていました。



2月20日 し尿等清掃業務優良従事者感謝状贈呈式

し尿等清掃業務およびし尿汲取り手数料収納業務事務従事者の方で、その業務等の勤務成績が顕著と認められる従事者の皆さんに感謝状を贈呈しました。

地震ハザードマップを配布

地震発生時の揺れやすさや地域の危険度に関する情報等を具体的に表示した、地震ハザードマップを作成しました。自治会を通しての配布のほか、市役所、各行政センター等でも配布していますのでご利用ください。 ※洪水ハザードマップは既に配布していますので、併せてご確認ください。 ◆危機管理室 ☎内線 333

おたより 市報クイズ2月号で寄せられたご意見を紹介します。

パレット テーマ 「節分の思い出」

- 子どもの誕生日が節分と重なっていたので、いつもお祝いのケーキと豆まきがダブルだったのが忘れられません。(70代・男性)
- 保育園に勤務していたとき、たくさん子どもたちと豆まきをしました。頭に角をつけた小さな可愛い鬼さんを思い出します。楽しい行事の一つでした。(40代・女性)
- 昔は、近所に負けずにと子どもたちと豆をまき、家中豆だらけでした。今は子どもたちも家庭をもち、静かに豆まきをやっています。(70代・男性)
- 年の数だけ豆を食べなさいと親に言われて、一生懸命食べた思い出があります。今では、年の数など、一度では食べられなくなりました。(60代・男性)

鬼は外！福は内！節分の威勢のいい豆まきは、今も昔も変わらない季節の風物詩です。家族が一つになれる日本の伝統行事を、これからも大切にしていきたいですね。 ※おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> でも、更に詳しく紹介しています。

- 子どもの頃暮らした所では、節分の夕方子どもたちが布の袋を持って近所を回りました。アメやお菓子などを各家でまいてもらい、袋いっぱいにして家に帰り、何日分のおやつになって、リッチな気分になった思い出があります。(60代・女性)
- 子ども時代に、父親扮する鬼が怖くて、わんわん泣いて親に笑われた事がありました。(60代・女性)
- 今年も例年同様に、恵方巻を家族で食べました。節分などの行事はやっぱり家族揃って楽しむことが大切だと改めて思いました。これからも、このような機会を大切にしていきたいです。(10代・男性)

応募方法 ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「桜・お花見」についてのコメントを必ず記入のうえ、4月21日(火)までにご応募ください(一人につき一通)。
※コメントがないものは無効となります。
《応募先》 〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☎kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、チケットの発送をもって代えさせていただきます。

2月号の 正解

◆① 22 応募総数85通中、正解82通

《今月号の問題》 次の□に入ることを、それぞれお答えください。
①定額給付金の給付に併せ、□付き商品券を発売します。
②4月25日(土)、根岸家長屋門にて□まつりが開催されます。
《今月のプレゼント》 (財)熊谷市文化振興財団ご提供の『田部京子&矢部達哉&古川展生 ソロ・デュオ・トリオ!』6/20(土)公演のチケットを、正解者の中から抽選で5組10人に差し上げます。

公演日 6月20日(土) 18:30開演
ところ 熊谷文化創造館さくらめいと
曲目 メンデルスゾーン/ピアノ三重奏曲第1番二短調ほか
田部京子 ©武藤章
矢部達哉
古川展生

◆熊谷文化創造館さくらめいと ☎048-532-0002

今月のテーマ、「桜・お花見」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは、広報広聴課 ☎内線 212 までお問合せください。

ガラス工芸に魅せられた人生 熊谷をアートなまちに

ガラス工芸家 ^{かがみ} 各務ひとみさん (末広)



情熱世代

夢追い人

ガラス工芸の道で生きる決意

大学4年の時、東京都庭園美術館で行われた「20世紀ヨーロッパ工芸展」で、チェコ作家が制作したガラスのオブジェを見た時、雷が落ちるような衝撃を受けました。とっさに「私もこれが作りたい！」という強烈な思いが込み上げてきました。今思えば、この偶然の出会いが私の人生を大きく変えたのだと思います。

大学卒業後、ガラスとは無縁の仕事に就いたものの、ガラス工芸のことが片時も頭からはなれず、1年で退職を決意し、まっしぐらにガラス工芸の世界に飛び込みました。

北陸にあるガラス学校で3年間、基礎から学びました。必死で制作に取組む中、「作る喜び」に気が付き、

そして「生きる喜び」を心の底から感じました。その瞬間、生まれてきて本当に良かったととめどなく涙が溢れました。私にとって、ものづくりとは感動の連続であり、生きている証なんです！卒業後は、見聞を広めるためアメリカやドイツでガラスを学び、大きな刺激を受けました。

各務さんの作品



4月1日に「各務ガラス工房」を市内の末広に開きました。ここからアートを発信していきたいですね。そして、器やアクセサリやトンボ玉づくりなどの教室も企画して子どもからお年寄りまで気軽にガラス工芸を楽しんでもらえるスペースにしたいと思っています。ぜひ、遊びに来てください！

将来は、熊谷の街なかに自分の作品がたくさん飾られるといいなあ。街角のちよつとした所にガラスのオブジェがあったりする。熊谷がそんな「アートなまち」になると素敵ですね。

各務ガラス工房ホームページ
www.kagami-glass.com

新たな活動拠点をオープン

「喜び」を分かち合いたい
帰国後は、自宅のアトリエで制作活動を開始しましたが、順風満帆とは言えず、行き詰って何も作れない時期もありました。それを乗り越え、現在は主に建築にはめ込むガラスパネルや、表札を手がけているほか、器からオブジェまで幅広くご要望にお応えしています。ガラスって、素材自体が美しいですよ。その魅力を引き出しながら、お客さまのライフスタイルや好みをどうしたら表現できるか、毎回産みの苦しみがありません。行程が多く根気のいる作業の連続ですが、お客さまに喜んでもらえるのが本当によろしいです。

FRESH COOKING

Oh! 地場産農産物で
フレッシュ
クッキング

●お祝い事やパーティーメニューに フランスパンの 彩り野菜パテ

今月の料理人は上須戸の 柿沼 信子さん
●農業振興課 (妻沼庁舎) TEL 048-588-1321

■材料

フランスパン	1本
食パン(8枚切)	5~6枚
(耳を取る)	
ニンジン	小1本
いんげん	8~10本
とうもろこし	1/3~1/2本
(缶詰でも可)	
ハム	1パック
プロセスチーズ	3~4枚
とろけるチーズ	3~4枚
塩・こしょう	少々
マーガリン・粒マスタード	
・マヨネーズ	適量

■作り方

- ①ニンジン・いんげんは茹でて、5mm~1cmに切る。
とうもろこしも茹でて芯からはずしておく。
- ②ハム・プロセスチーズ・とろけるチーズも5mm~1cm角位に切る。
- ③フランスパンは半分に切り、中をくりぬく。(周りを1cm位残す)
- ④①②と、くりぬいたフランスパン・細かくした食パンをボールに入れ、マーガリン・粒マスタード・マヨネーズ・塩・こしょうを加え、クリーム状によく混ぜる。
- ⑤くりぬいたフランスパンに④をよく詰め込み、ラップをして一晩冷蔵庫にいれ具を落ち着かせてから、3cm幅に切る。

●健康づくり課 TEL 048-528-0601



※ゆで卵・その他冷蔵庫にある野菜を使ってもおいしいです。

人口と世帯 ●平成21年3月1日現在 (対前月比)

■人口 206,261人 (-81) 男 103,235人 (-54) 女 103,026人 (-27) ■世帯 81,216 (+9)

「市報くまがや」は、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。